

【報道関係者各位】

CR-23-231  
札幌国際観光株式会社  
センチュリーロイヤルホテル  
2023年4月21日

センチュリーロイヤルホテル×釧路市音別町  
特産品であるフキの皮を原料にした和紙の魅力伝えるPR企画  
2023年5月1日より開催



「落」の皮を原料とした和紙「富貴紙」を使用した灯りのオブジェや席札など

今年5月10日に開業50周年を迎えるセンチュリーロイヤルホテル（総支配人：桶川昌幸／札幌市中央区北5条西5丁目）では、道東の釧路市音別町と連携し、5月1日（月）より、同町特産品の落（ふき）の皮を原料とした和紙「富貴紙（ふきがみ）」のPR企画を展開いたします。これは、開業50周年の記念事業の一環として開催するもので、一連のPRを通じて、地域の伝統産業である「富貴紙」への理解を深め、親しみを持ってもらおうと企画いたしました。

一枚一枚、職人の手によって漉かれた和紙「富貴紙」は、落の繊維が非常に丈夫で破れにくく長期保存に向いております。このたび展開するPR企画では、そんな「富貴紙」にあやかり、ホテルでの楽しい思い出をいつまでも忘れないようにしていただこうと、当ホテルのシンボルである道内唯一の回転レストランの『来店証明書』やオリジナルの結婚証明書（希望者対象・有料）に「富貴紙」を使用いたします。このほか、回転レストランのディナータイムには、「富貴紙」を使用した「灯りのオブジェ」をテーブルに灯し、柔らかな灯りと趣のあるデザインをお楽しみいただきます。また、6月には、旬を迎える同町の落を使用したパスタや和食の会席、朝食ビュッフェでデザートを提供するなど、様々なアプローチで「地域資源」の魅力を発信いたします。

富貴紙の原料となる同町の落は、音別川の清らかな水と冷涼な気候で生まれ、切り口から水があふれるほど瑞々しく、シャキシャキとした食感が特徴です。近年、乱獲、自然環境の変化により、自生の落が絶滅の危機に立たされている中、昭和60年代より落を製品化する時に出る皮を活用した「富貴紙」を地元特産品として販売し、技術継承・普及振興を行っております。

本企画を通じて、ホテルでの楽しい思い出を富貴紙に残していただくと共に、北海道では数少ない和紙文化の継承にも貢献してまいります。概要は別紙の通りです。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

センチュリーロイヤルホテル 営業企画室：蝦名（えびな）・大湯

TEL／011-210-9340 FAX／011-210-9331

## センチュリーロイヤルホテル開業50周年記念企画 釧路市音別町の和紙「富貴紙」の魅力を伝えるPR企画 開催概要

開催期間：2023年5月1日（月）～6月30日（金）

開催内容：

【2023年5月1日（月）～5月31日（水）】

場所：スカイレストラン ロンド(23階)

- ・富貴紙を使ったレストラン来店証明書」発行
- ・富貴紙を使った「灯りのオブジェ」をテーブルに設置



【2023年5月1日（月）～】

- ・富貴紙を使った鶴の名札スタンドをお客様にご提案 1枚 110円（税込）
- ・富貴紙を使った結婚証明書をお客様にご提案 550円（税込）



【2023年6月1日（木）～6月30日（金）】

- ・蔦を使用したレストランメニューの提供  
提供店舗・内容

スカイレストラン「ロンド」：

スパゲッティ 音別町産蔦のジェノベーゼと海の幸のペスカトーレロッソ

日本料理「北乃路」：蔦を使用したメニューを含む全8品の会席(会席名：健菜会席)

朝食ビュッフェレストラン ユーヨーテラス サッポロ：蔦のタルト(6/16～6/30提供)

参考資料(<https://www.city.kushiro.lg.jp/shisei/gaiyou/1006797/1006798/1006810.html>)

### 富貴紙とは

音別地域の特産品である蕨（ふき）の皮を原料とした和紙「富貴紙（ふきがみ）」。一枚一枚、職人の手によって漉かれた、蕨の繊維が浮かぶ、落ち着いた風合いの和紙です。



### 音別の蕨（ふき）について

音別川の清らかな水が流れる音別地域で生産される蕨は、やわらかくしゃきしゃきとした食感と、しぶみの少ないさっぱりとした味わいが広がります。



### 富貴紙のあゆみ

昭和 60 年代、音別町の特産品である蕨を食品加工する過程で取り除かれる皮を利活用しようとする中、成分分析をしたところ、蕨の皮には良質なパルプが含まれており、紙を漉けることが判りました。平成 3 年より株式会社音別町振興公社によって富貴紙の製造販売が開始され、以降、富貴紙の技術継承・販売普及が行われてきました。しかし、平成 18 年 11 月株式会社音別振興公社が解散することとなり、その量産・販売が休止し、地元の音別小・中学校の卒業証書用紙のみの製作が続けられてきました。そして、販売休止から約 10 年を経た平成 28 年より本格的な生産を再開し、未来へつなぐ富貴紙の文化伝承・普及振興を推進しています。

## 《センチュリーロイヤルホテル施設概要》

名 称	札幌国際観光株式会社 センチュリーロイヤルホテル
所在地	〒060-0005 札幌市中央区北 5 条西 5 丁目 2 番地
連絡先	TEL : 011-221-2121 FAX : 011-231-2538 URL : <a href="https://www.cr-hotel.com/">https://www.cr-hotel.com/</a>
開 業	1973 年（昭和 48 年）5 月 10 日
代表取締役社長・総支配人	桶川 昌幸（おけがわ まさゆき）
施 設	地上 23 階・地下 3 階
客室数・収容人員	300 室・557 名
レストラン	「YUUYOO TERRACE SAPPORO」（ユーヨーテラス サッポロ） 「日本料理 北乃路」「スカイレストラン ロンド」 「ティーラウンジ フォンテーヌ」
宴会場	4 室 結婚式場（チャペル）
その他	衣裳室、写真室
駐車場	30 台収容（地下 3 階駐車場）

2023 年 4 月 21 日現在